

うどん屋娘

【作詞】北市
【作曲】北市

数幸
数幸

□□□□

1.

いつの間にか 私も二十歳
知らぬ間に時は 過ぎていたのね
朝は早くから仕事に出て

つらい一日が はじまるの

※ 私はしがない田舎のうどん屋娘

皆さんすてきな夢を見ているときに

私は冷たい風と切れるほどの水の中で
働いているの

2.

ときには きれいな服も着たいわ
ときには デートもしたいけれど

たまの休みも午後は仕事よ

泣きたくなるほど 疲れるの

※ くりかえし

3.

遠く道行く人の声がする
静かな夜ふけに私は一人

疲れはてた体をよこたえ

めぐりくる明日をむかえるの

※ くりかえし

4.

いつの間にか 私もおとなね
いたずらに時は過ぎてしまった

けれど私は今から幸せがすの

だって まだ二十歳ですもの

※ くりかえし

私はしがない田舎のうどん屋娘

うどん屋娘

【作詞】北市
【作曲】北市

数幸
数幸

1 / 4

□□□■

1.

いつの間にか 私も二十歳

知らぬ間に時は すぎていたのね

朝は早くから仕事に出て

つらい一日が はじまるの

私はしがない田舎の

うどん屋娘

皆さんすてきな夢を

見ているときに

私は冷たい風と

切れるほどの水の中で

働いているの

うどん屋娘

【作詞】北市
【作曲】北市
数幸 数幸

2.

ときには きれいな服も

着たいわ

ときには デートも

したいけれど

たまの休みも午後は仕事よ

泣きたくなるほど 疲れるの

私はしがない田舎の

うどん屋娘

皆さんすてきな夢を

見ているときに

私は冷たい風と

切れるほどの水の中で

働いているの

うどん屋娘

【作詞】北市
【作曲】北市
数幸

3.

遠く道行く人の声がする
静かな夜ふけに私は一人
疲れはてた体をよこたえ
めぐりくる明日をむかえるの

私はしがない田舎の
うどん屋娘

皆さんすてきな夢を
見ているときに

私は冷たい風と
切れるほどの水の中で
働いているの

うどん屋娘

【作詞】北市
【作曲】北市

数幸
数幸

4 / 4



4.

いつの間にか 私もおとなね
いたずらに時は
すぎてしまったけれど

私は今から幸せさがすの
だって まだ二十歳ですもの

私はしがな田舎の
うどん屋娘

皆さんすてきな夢を
見ているときに

私は冷たい風と

切れるほどの水の中で
働いているの

私はしがな田舎のうどん屋娘

End